

令和7年度  
事業報告書

社会福祉法人 札幌厚生会  
救護施設 札幌市あけぼの荘

|                              |    |
|------------------------------|----|
| 総 括                          | 1  |
| I. 利用者支援の充実                  | 3  |
| 1. 個別支援計画                    |    |
| 2. 生活環境の見直し                  |    |
| 3. 循環型施設機能の推進、生活困窮者自立支援機能の推進 |    |
| 4. 利用者主体の生活支援                |    |
| 5. 生きがい活動                    |    |
| 6. 作業活動                      |    |
| 7. 地域活動                      |    |
| 8. 緊急入所・一時入所事業               |    |
| 9. 一時入所受入れの推進                |    |
| II. 健康支援と感染予防                | 8  |
| 1. 健康状態の把握と健康相談の充実           |    |
| 2. 健康診断の実施                   |    |
| 3. 回診の実施                     |    |
| 4. 服薬の管理と誤薬防止                |    |
| 5. 怪我（転倒）の防止と誤嚥予防            |    |
| 6. 感染症の予防                    |    |
| 7. 病院受診・通院・入退院の対応            |    |
| 8. 緊急時の対応                    |    |
| 別紙 月別通院状況                    |    |
| III. 食の向上と栄養管理               | 11 |
| 1. 栄養の管理                     |    |
| 2. 代替え食の対応                   |    |
| 3. 豊かな食事の提供                  |    |
| 4. 非常時の対応                    |    |
| 5. 食品衛生と調理従事者の衛生管理の徹底        |    |
| 6. 給食単価と平均栄養所要量              |    |
| 別紙 給食状況調                     |    |
| IV. 施設経営の新たな取り組みと機能強化        | 15 |
| 1. 継続的・安定的施設経営に向けた取り組み       |    |
| 2. 運営体制の適正化                  |    |
| 3. 職員の専門性の向上                 |    |
| 4. 苦情解決に向けた取り組み              |    |
| 5. 地域との連携                    |    |
| 6. 広報活動の充実と情報公開の取り組み         |    |
| V. 施設の安全管理と環境整備              | 17 |
| 1. 施設の防災管理                   |    |
| 2. 施設設備の修繕・保守・点検             |    |
| 3. 施設内の清掃・美化                 |    |
| 別 表                          | 18 |
| 別表1 入所状況・ 別表2 職員配置状況         |    |

# 令和7年度事業報告

## ■総 括

### はじめに

令和7年度は、新設された「地域移行加算」「受入機能体制加算」を活用し、救護施設としての機能を十分に発揮する取り組みを進めることができた。地域生活を希望される利用者様には、個別支援計画に基づき関係機関と連携しながら、希望の実現に向けた支援を実施した。退所後も希望される方には訪問や電話連絡を行い、安定した生活の継続を支援したほか、自ら施設を訪れ近況を報告される利用者様もあり、良好な関係が継続している。

また、ADLの低下により介護度が高くなった利用者様には、特別養護老人ホームなど介護保険施設への入所支援も行った。循環型施設としての機能を持つことで、緊急的な支援を必要とする利用者様の受け入れにもつながり、計画していた年平均措置人員75名には達しなかったが、74.8名と概ね計画通りの水準を確保することができた。さらに、事務費基準額の改定もあり、大幅な増収となる収支決算を実現した。

給食提供体制が外部委託へ移行した当初は、利用者様から否定的な意見も見られたが、徐々に肯定的な評価が増加している。選択食や行事食についても計画どおり提供することができ、利用者様の要望を反映した食事提供を実現した。今後も、より一層満足度の高い食事サービスを実現するため、利用者様の声を丁寧に把握し、質の向上に努めていく。

## ■重点目標

### 1. 居室環境改善に伴う支援の展開

毎月開催している支援会議において、生活環境の見直しを継続的に行った。シャワー浴の時間帯の調整や日課全体の見直し、各種掃除当番の運用方法について検討を進めた。特に掃除当番のあり方については、引き続き検討が必要な課題として整理し、次年度に向けて改善策を検討していく予定である。

### 2. 利用者様確保に向けた取り組み

ホームページやInstagramに加え、新たに作成した法人のショップカードを活用し、幅広い周知活動を展開した。札幌市内では、北海道救護施設研究セミナーにおいてグループディスカッションを開催するなど、新たな取り組みも実施した。

また、札幌市内にとどまらず、近隣市町村の精神科病院や地域包括支援センターを訪問し、救護施設が提供する事業内容について丁寧に説明することで、地域に向けた情報発信を強化した。その結果、徐々にではあるが問い合わせ件数が増加する傾向が見られた。

緊急的な受け入れが必要となるケースの増加に対応するため、「一時見守り支援事業」を活用し、近隣アパートを利用した柔軟な支援体制を継続した。中・長期的な支援が必要な場合には、施設での生活へ移行できるよう受け入れ体制を確保し、状況に応じた適切な支援を実施した。また、アパートが満室の場合には、施設内の居室を迅速に確保するなど、緊急ニーズに対応できる体制を維持し、利用者様の安全と生活の継続を支える取り組みを行った。

### 3. 利用者支援内容の向上

個別支援計画の策定が義務化されたことを受け、個別支援計画書の記載内容の一部を見直し、より分かりやすい形へブラッシュアップを行った。今後は、個別支援計画書1枚で必要事項がすべて把握できるよう、さらなる改善を進めていく。

また、施設退所後、地域生活を始めた利用者様に対しては、6か月間を目安に訪問や連絡によるフォローを行い、地域生活を安心して継続できるよう支援を行った。地域移行を目指す利用者様については、「居宅生活訓練事業」を積極的に活用し、より実生活に近い環境での訓練を通じて課題を明確化し、改善に向けた取り組みを進めた。

一方、施設での生活を継続する利用者様に対しては、個々の要望を丁寧に確認し、実現に向けた支援計画を策定することで、その人らしい満足度の高い生活の実現に努めた。

### 4. 感染症や大規模災害に向けた対策

策定したBCPに基づき、自然災害時に備えた物品の保管場所の整理・整備を実施するとともに、新たにポータブル発電機およびポータブル電源を購入した。これにより、災害発生時の初動対応力の向上が図られた。今後も、定期的なBCPの見直しや机上訓練、実際の状況を想定したシミュレーション訓練を継続的に実施し、災害対応体制の強化に努めていく。

### 5. 安全で満足度の高い給食の提供

委託業者への変更から2年目が終了した。本年度も「行事食」および「選択食」を予定どおり提供することができ、利用者アンケートにおいても「不満」の割合が減少するなど、サービスの質の向上が確認された。今後も利用者様の満足度のさらなる向上を図るため、寄せられた課題や要望を関係者間で共有し、質の高い食事提供に努めることで、食生活の充実と向上につなげていく。

### 6. 職員処遇・人事制度の見直し

法人の課題として掲げていた人材育成の取り組みとして1年間のトライアルを実施した。自己評価や育成面接を通じて、職員一人ひとりが自身の課題や役割を再認識する機会となり、組織全体の育成意識の向上につながった。また、トライアルの過程で新たな課題も明確となったため、今後は研修の実施等を通じて改善を図り、より効果的な人材育成の仕組みづくりを進めていきたい。

## I. 利用者支援

### 1. 個別支援計画

・利用者様が思い描く生活を実現するため、支援計画に基づいて実施された支援の内容や、支援の結果どの程度ニーズが充足されたのか、また、支援の実施を通して新たな問題が発生していないか、今後の対応をどのように進めるのかなどについて、関係部署による検討会を開催した。また、個別支援計画作成に欠かせないアセスメントとニーズ整理の見直しが不十分であったことから、現状にあったアセスメントの更新に努めた。

### 2. 生活環境の見直し

・利用者様の高齢化に伴い、ADLの低下が著しくみられ、年々当番活動や割箸作業をできる方が減少してきていることから、一部の利用者様に負担がかかっている。そのため当番活動については、できる利用者様が意欲的に取り組める方法、もしくは利用者様に負担がかからないよう、就労継続支援B型作業所など外部に委託することなども検討し、次年度への課題とした。

・日常生活では、日中活動を充実させることが必要であると考え、特に作業については就労意欲の向上も図れるよう個別で行える作業の導入に向け「元気ジョブアウトソーシングセンター」への相談を行ってきた。その中で、実施できる作業にエントリーし、一部新たな作業の導入に結びつけることができた。今後も利用者様それぞれの力に合わせた作業の導入を進め、日中活動の充実を図りたい。

### 3. 循環型施設機能の推進、生活困窮者自立支援機能の推進

#### ① 循環型施設機能

・各救護施設と情報を共有しながら市内各区や道内各地からの依頼に対し、迅速な対応で断らない受け入れが出来た。利用者様の生活状況や身体状況から、安定した生活が送れる場へとつなぐことができ、法人内救護施設と連携したツールを活用することで、各実施機関に対して的確な入所案内もすることができた。

#### ② 施設と地域社会資源との連携強化

・今年度も、支援が必要であるが支援が行き届かず困っている地域生活者の方がいないか、地域包括支援センターを中心に訪問させていただき、救護施設の役割や支援の仕組みについて説明を行ったことで、地域の現状を知り連携を深めることができた。

#### ③ 生活困窮者自立支援事業の実施（地域公益的事業）

・今年度も認定就労訓練事業（中間的就労）の依頼が無く、訓練実施には至らなかった。

### 4. 利用者主体の生活支援

#### ① 意見反映

ア. 意見交換会（隔月実施）

イ. 全体集会

10月、1月、3月のみ実施。

#### ② 自主的活動

・各種体操への参加（毎日実施～ラジオ体操、リズム体操）

・職員が同行する個別外出支援

| 買い物 | 食事 | 図書館 | 家族との交流 | 墓参り | 合計 |
|-----|----|-----|--------|-----|----|
| 3回  | 0回 | 0回  | 1回     | 2回  | 6回 |

#### ③ 家族等との交流支援

ア. 家族等との交流状況

・面会の状況

|      |     |     |     |    |    |    |
|------|-----|-----|-----|----|----|----|
|      | 4月  | 5月  | 6月  | 7月 | 8月 | 9月 |
| 面会者数 | 6   | 3   | 1   | 5  | 7  | 4  |
|      | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
| 面会者数 | 5   | 5   | 8   | 3  | 2  | 2  |

\*延べ面会者数 51名

・外出の状況

|      |     |     |     |    |    |    |
|------|-----|-----|-----|----|----|----|
|      | 4月  | 5月  | 6月  | 7月 | 8月 | 9月 |
| 外出者数 | 1   | 5   | 2   | 0  | 0  | 3  |
|      | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
| 外出者数 | 1   | 0   | 0   | 0  | 0  | 0  |

\*延べ外出者数 12名

・外泊の状況

|      |     |     |     |    |    |    |
|------|-----|-----|-----|----|----|----|
|      | 4月  | 5月  | 6月  | 7月 | 8月 | 9月 |
| 外泊者数 | 4   | 4   | 2   | 0  | 1  | 2  |
|      | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
| 外泊者数 | 1   | 1   | 2   | 0  | 1  | 2  |

\*延べ外泊者数 20名

## 5. 生きがい活動

### ① よかクラブ活動の実施

|    | 実施回数 | 参加延人数 | 実施内容                                                       |
|----|------|-------|------------------------------------------------------------|
| 書道 | 11回  | 108人  | 硬筆、毛筆を実施し、出来上がった作品を掲示した。<br>季節に応じたお手本運びをし、書いて頂いた。          |
| 自遊 | 13回  | 195人  | 塗り絵、シャボン玉、七夕飾付、カラオケ、風船バレーを行った。<br>カラオケはとても人気があり参加者も多く見られた。 |
| 手芸 | 12回  | 127人  | スクラッチ、刺し子を中心に作品作りを行った。<br>出来上がった作品は差し上げた。                  |

### ② レク活動の実施

#### ア. 希望レク

| 実施日   | 内 容         | 参加者 | 実施日    | 内 容        | 参加者 |
|-------|-------------|-----|--------|------------|-----|
| 4月17日 | 出前1班 (いちりき) | 3名  | 8月21日  | プロノ買物      | 1名  |
| 4月23日 | 出前2班 (いちりき) | 3名  | 8月28日  | イオン買物1班    | 4名  |
| 4月30日 | 春のドライブ      | 5名  | 9月 4日  | イオン買物2班    | 3名  |
| 5月21日 | ラゾラ買物1班     | 5名  | 9月18日  | サンキ買物      | 2名  |
| 5月28日 | ダイソー買物      | 3名  | 9月24日  | 出前2班 (カノン) | 4名  |
| 6月 5日 | 出前 (ケンタッキー) | 3名  | 10月15日 | 動物園見学      | 2名  |
| 6月26日 | アベイル買物3班    | 1名  | 11月12日 | 出前1班 (海鮮丸) | 3名  |
| 7月23日 | ラゾラ買物2班     | 4名  | 11月27日 | 出前2班 (海鮮丸) | 5名  |
| 7月31日 | ラゾラ買物3班     | 3名  |        |            |     |

イ、MK マルコシ衣類販売

- ・実施日 1回 6月12日(女性) 6月19日(男性)  
2回 10月 9日(女性) 10月16日(男性)  
3回 2月25日(女性) 3月11日(男性)
- ・参加者 全員対象

ウ、施設行事

| 実施日    | 行事名      | 内 容                          | 備 考       |
|--------|----------|------------------------------|-----------|
| 5月15日  | 第63回開設記念 | 施設内にて利用者様とご家族様のみで実施した        |           |
| 7月16日  | 夏まつり     | 大道芸を施設にお呼びし、観覧した             |           |
| 8月 7日  | 七夕まつり    | 施設内にて利用者様のみで実施した             |           |
| 9月11日  | 敬老会      | お祝い品を贈呈し、長寿のお祝いを利用者様と共に行った   |           |
| 12月18日 | もちつき     | 「よかさろん」にて、もちつきを行った           |           |
| 12月24日 | クリスマス会   | クリスマス会食を行った                  |           |
| 12月30日 | 年越し会食    | 年越しの会食を行った                   |           |
| 1月29日  | 勉強会      | ダイヤモンドプリンセス号(コロナ感染症)の映画を上映した | 全員        |
| 2月 3日  | 節分の豆まき   | 年男、年女の方に施設内を回って頂き、豆まきを行った    | 対象者<br>4名 |

6. 作業活動

① 作業実績

| 月               | 4月     | 5月     | 6月     | 7月     | 8月     | 9月     | 10月    | 11月    | 12月    | 1月     | 2月     | 3月     | 合計      |
|-----------------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|---------|
| 実施日～日数<br>(日)   | 4      | 4      | 4      | 4      | 3      | 3      | 3      | 4      | 3      | 3      | 3      | 4      | 44      |
| 参加者～人員<br>(人)   | 91     | 88     | 85     | 80     | 59     | 100    | 59     | 85     | 64     | 60     | 68     | 91     | 930     |
| 1日平均参加<br>人員(人) | 22.75  | 22.00  | 21.25  | 20.00  | 19.67  | 21.20  | 19.67  | 21.25  | 21.33  | 20.00  | 22.67  | 21.50  | 21.30   |
| 管作業実績<br>(本)    | 40,000 | 40,000 | 40,000 | 40,000 | 30,000 | 30,000 | 30,000 | 40,000 | 30,000 | 30,000 | 30,000 | 40,000 | 440,000 |
| 管作業金<br>(円)     | 6,000  | 6,000  | 6,000  | 6,000  | 4,500  | 7,500  | 4,500  | 6,000  | 4,500  | 4,500  | 4,500  | 6,000  | 66,000  |
| その他作業<br>実績(回)  |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |         |
| その他作業<br>報酬金(円) |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |         |
| 総売上総額<br>(円)    | 6,000  | 6,000  | 6,000  | 6,000  | 4,500  | 7,500  | 4,500  | 6,000  | 4,500  | 4,500  | 4,500  | 6,000  | 66,000  |

② 作業内容

- ・割箸セット製作作業

③ 作業報奨金の支給

- ・偶数月に当該月の前2ヶ月分の作業参加回数を集計し、その出席回数と当該月の収益金を基礎とした計算により、作業報奨金を個々に支給した。
- ・令和7年度作業報奨金総額 66,000 円

7. 地域活動

- ① 地域清掃の実施に至らず
- ② 地域交流の実施に至らず

8. 緊急入所・一時入所事業

国の緊急的施策（一時見守り支援事業）により、施設近隣のアパートにて、経路不明者の受け入れを行った。

ア. 月別入所者数

| 月                           | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 計  |
|-----------------------------|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|----|
| 入所                          | 7  | 3  | 1  | 0  | 1  | 2  | 1   | 1   | 3   | 1  | 0  | 0  | 20 |
| *平均入所日数 47.0日 最短 3日 最長 365日 |    |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |    |

イ. 年齢別入所者数

| (内訳)                         | 30歳未満<br>2名<br>10.0% | 30～39歳<br>4名<br>20.0% | 40～49歳<br>0名<br>0% | 50～59歳<br>5名<br>25.0% | 60～69歳<br>6名<br>30.0% | 70歳以上<br>3名<br>15.0% |
|------------------------------|----------------------|-----------------------|--------------------|-----------------------|-----------------------|----------------------|
| *平均年齢 52.63歳 最年少 23歳 最高齢 74歳 |                      |                       |                    |                       |                       |                      |

ウ. 月別退所者数

|      | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 計  |
|------|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|----|
| 居宅保護 | 3  | 3  | 1  | 1  | 1  | 1  | 2   | 1   | 3   | 1  | 0  | 0  | 17 |
| 入院   | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0   | 0   | 0   | 0  | 0  | 0  | 0  |
| その他  | 1  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0   | 0   | 0   | 0  | 0  | 0  | 1  |

9. 一時入所受入れの推進

ア. 一時入所利用者数（一般入所前の体験的入所は除く）13名

イ. 退所先 居宅 7名 正式入所 4名

## Ⅱ. 健康支援と感染予防

利用者様一人ひとりの安心と健康の保持、残存機能の維持を図りながら、嘱託医の指示の下、以下のことを行った。新型コロナ・通年流行のインフルエンザの感染症対策に努めた。

### 1. 健康状態の把握と健康相談の充実

日常の小さな変化や悩みのサインを見逃さないよう観察を密に行い、利用者様の主体性や意思を尊重した（健康相談「話楽」）支援に努めた。

#### ①「話楽」の実施

・入所の方へ個別に悩みや不安に思うことの聞き取りを行った。

### 2. 健康診断の実施

#### ① 定期検診

| 検診名       | 実施日       | 実施機関名    | 受診者   | 要精検者 |
|-----------|-----------|----------|-------|------|
| 胃 癌 検 診   | 4 月 3 日   | 北海道対がん協会 | 7 名   | 0 名  |
| 大 腸 癌 検 診 | 4 月 3 日   | 北海道対がん協会 | 5 9 名 | 4 名  |
| 胸 部 検 診   | 4 月 3 日   | 北海道対がん協会 | 3 8 名 | 0 名  |
| 子 宮 癌 検 診 |           | 希望者なし    | 0 名   | 0 名  |
| 乳 癌 検 診   | 2 月 2 6 日 | 北海道対がん協会 | 4 名   | 0 名  |

※ 要精検者については、嘱託医の指示により再検査を実施した。

#### ② 施設内健康チェック

##### ア. 体重・血圧測定の実施

・毎月男性・女性別に1回測定実施

##### イ. 検血・検尿の実施（対象者のみ）

・3班に分け年2回実施

#### ③ 入所時健診

必要に応じ適宜実施した。

#### ④ 個別検査

嘱託医、主治医の指示を受け、胸部レントゲン・CT、頭部CT、心電図、胸部・頸部エコー、血液、尿検査を実施した。

### 3. 回診の実施

回診や通院等を実施した。月別患者数は別紙のとおり。

### 4. 服薬の管理と誤薬防止

自己管理が難しい方（現在58名）については医務管理とし、食事後や就寝時に支援員と連携し服薬確認を行った。また自己管理が出来る方についても、定期的に残薬のチェックを行い服薬の安全に努めた。誤薬の発生を出来るだけ最小限にとどめるべくヒヤリハット委員会を通じ検証を行った。

### 5. 怪我（転倒）の防止と誤嚥予防

ア. ラジオ体操、主に1階の利用者様を対象に参加表カレンダーにスタンプを押し参加率増加に努めた。リズム体操、DVDによる機能体操の実施（身体機能・嚥下機能・認知機能）

イ. 転倒の多い利用者様にはヒヤリハット委員会を通じ対応策検証を行った。

ウ. 歯科往診時に必要な方へ義歯装着方法や取り扱い等について指導した。又、義歯の不具合など支援員と連絡を密にとりながら歯科治療につなげた。

エ. 昼食前に嚥下体操を行った。

嚥下体操月別実施回数及び参加者数

|           | 4月  | 5月  | 6月  | 7月  | 8月  | 9月  |
|-----------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 実施回数      | 3回  | 0回  | 1回  | 8回  | 1回  | 1回  |
| 参加者数(延人数) | 52名 | 0名  | 15名 | 74名 | 20名 | 15名 |
|           | 10月 | 11月 | 12月 | 1月  | 2月  | 3月  |
| 実施回数      | 1回  | 2回  | 1回  | 3回  | 2回  | 0回  |
| 参加者数(延人数) | 17名 | 45名 | 17名 | 41名 | 36名 | 0名  |

合計23回 332名

## 6. 感染症の予防

### ア. インフルエンザ予防接種の実施

- ・利用者様及び職員を対象に実施した。

### イ. 新型コロナ予防接種の実施

- ・65歳以上の希望利用者様に実施した。

### ウ. 带状疱疹・肺炎球菌ワクチンの実施

- ・65歳以上助成対象年齢で希望する利用者様に実施した。

### エ. 手洗い・うがいの徹底

- ・日常の手洗い・うがいの徹底のほか、通院等の外出後の手洗い・うがいを徹底するなど、感染症の予防に努めた。
- ・食堂、玄関、各階洗面所に手指消毒剤を設置し、消毒の徹底をした。

### オ. 除菌の徹底

- ・施設内の除菌（通年1日2回）を実施した。

## 7. 病院受診・通院・入退院の対応

- ・単独通院出来ない方の通院送迎を行った。（相談員と調整）
- ・通院者の受診に対し通院日の調整を行った。

## 8. 緊急時の対応

- ・「事故発生時の対応」マニュアルを基に新規職員へ説明を行った。

別 紙

## 月 別 通 院 状 況

延人員(人)

|      |     | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 計   |
|------|-----|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|-----|
| 内科   | 施設外 | 13 | 12 | 2  | 7  | 4  | 11 | 10  | 10  | 9   | 11 | 3  | 8  | 100 |
|      | 施設内 | 25 | 18 | 22 | 22 | 23 | 20 | 25  | 3   | 21  | 19 | 22 | 21 | 241 |
| 精神科  | 施設外 | 5  | 1  | 1  | 1  | 4  | 2  | 2   | 3   | 3   | 2  | 1  | 1  | 26  |
|      | 施設内 | 15 | 14 | 16 | 14 | 13 | 14 | 14  | 15  | 13  | 13 | 12 | 15 | 168 |
| 外科   | 施設外 | 2  | 0  | 1  | 0  | 0  | 0  | 3   | 2   | 3   | 2  | 1  | 1  | 15  |
|      | 施設内 | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0   | 0   | 0   | 0  | 0  | 0  | 0   |
| 皮膚科  | 施設外 | 0  | 0  | 1  | 1  | 0  | 0  | 0   | 0   | 0   | 0  | 0  | 1  | 3   |
|      | 施設内 | 10 | 12 | 7  | 10 | 9  | 5  | 8   | 7   | 8   | 8  | 10 | 9  | 103 |
| 歯科   | 施設外 | 1  | 0  | 0  | 1  | 0  | 0  | 0   | 0   | 3   | 6  | 4  | 4  | 19  |
|      | 施設内 | 12 | 8  | 6  | 10 | 13 | 17 | 7   | 5   | 9   | 10 | 19 | 15 | 131 |
| 婦人科  | 施設外 | 0  | 1  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0   | 1   | 0   | 0  | 0  | 0  | 2   |
|      | 施設内 | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0   | 0   | 0   | 0  | 0  | 0  | 0   |
| 整形外科 | 施設外 | 4  | 2  | 5  | 3  | 3  | 2  | 7   | 6   | 3   | 4  | 2  | 2  | 43  |
|      | 施設内 | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0   | 0   | 0   | 0  | 0  | 0  | 0   |
| 眼科   | 施設外 | 3  | 2  | 1  | 3  | 2  | 2  | 1   | 2   | 0   | 2  | 0  | 4  | 22  |
|      | 施設内 | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0   | 0   | 0   | 0  | 0  | 0  | 0   |
| 泌尿器科 | 施設外 | 1  | 0  | 1  | 1  | 1  | 1  | 1   | 1   | 1   | 1  | 3  | 5  | 17  |
|      | 施設内 | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0   | 0   | 0   | 0  | 0  | 0  | 0   |
| 脳外科  | 施設外 | 0  | 1  | 3  | 0  | 3  | 0  | 0   | 4   | 3   | 1  | 3  | 1  | 19  |
|      | 施設内 | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0   | 0   | 0   | 0  | 0  | 0  | 0   |
| 削除   | 施設外 | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0   | 0   | 0   | 0  | 0  | 0  | 0   |
|      | 施設内 | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0   | 0   | 0   | 0  | 0  | 0  | 0   |
| 受診者数 | 施設外 | 29 | 19 | 15 | 17 | 17 | 18 | 24  | 29  | 25  | 29 | 17 | 27 | 266 |
|      | 施設内 | 62 | 52 | 51 | 56 | 58 | 56 | 54  | 30  | 51  | 50 | 63 | 60 | 643 |
|      | 合 計 | 91 | 71 | 66 | 73 | 75 | 74 | 78  | 59  | 76  | 79 | 80 | 87 | 909 |

### Ⅲ. 食の向上と栄養管理

委託給食を開始し、2年が経った。施設としての方針を継続しつつ、献立や食事の提供方法を見直し、安全に食事を提供できるよう努めた。

また、食材費の高騰に伴い、利用者様の満足度を損なうことがないように、献立や調理の工夫に努めた。

#### 1. 栄養の管理

身体状況・生活状況を把握し、個々の健康・栄養状況に応じた栄養管理の徹底を図った。また、生活習慣病の予防と重度化防止など、健康の維持・向上に努めた。

- ① 献立表の作成
- ② 個別栄養管理

#### 2. 代替え食の対応

利用者様個々の疾病等を考慮し、代替え食の対応を行った。

#### 3. 豊かな食事の提供

出来立ての料理を食べていただけるよう適温での提供に努め、行事食の充実を図った。

##### ア. 選択食

| 回数 | 実施日    | 選択食の内容                                  |
|----|--------|-----------------------------------------|
| 1  | 4月15日  | 親子丼：焼きそば、パンケーキ（メープル）、はちみつレモンゼリー         |
| 2  | 7月15日  | 牛丼：えびかつバーガー、水まんじゅう：ゆずシャーベット             |
| 3  | 11月17日 | あんかけラーメン：チキンカツカレー<br>かぼちゃプリンタルト：りんごパエリア |
| 4  | 3月11日  | すきやき丼：焼うどん、かぼちゃプリン：キャラメルバナナコッタ          |

##### イ. バイキング食

・料理は簡易食器に小分けに盛り付けし、予めお膳にセットした状態で配膳した。おかわりについては、利用者様は着席したままで、職員がオーダー分の料理を座席まで運んだ。

・実施日 2月18日

・献立 白飯、挽肉と茄子のカレー、和風スパゲティ、クロワッサン、照焼チキン、かにクリームコロッケ、ほっけの塩焼、チーズオムレツ、ほうれん草とベーコンのバター風味、ポテトサラダ、桜ロールケーキ、中華ごま団子、メロンムース、お茶

##### ウ. お弁当献立

・実施日 10月22日

##### エ. 誕生会

・誕生月の利用者様から料理の希望を聞き、一番希望の多かった料理を毎月の誕生会に提供した。

##### オ. イベント食

###### ㊦開設記念日

・生寿司、焼き鳥、飲み物などの献立で昼食を楽しんでいた。

###### ㊧パンの選べるトッピング

・用意した8種類のトッピングの中から1人2品を選び、パンにのせて食べていただいた。

・実施日 6月18日

・献立 食パン、選べるトッピング（粒あん、マーガリン、ホイップ、いちごジャム、チョコレートクリーム、ピーナツクリーム、ポテトサラダ、たまごサラダ）、チキンナゲット、フライドポテト、飲むヨーグルト

### ◎七夕祭り

- ・焼きそば、お好み焼き、フランクフルト、カキ米など出店風の献立で昼食を楽しんでいただいた。

### ◎あけぼのオータムフェスト

- ・『北海道・札幌の食』をテーマとした秋の味覚の祭典オータムフェストにちなみ、普段なかなか口にすることのない道内各地の旬の食材や、ご当地グルメを味わっていただいた。料理や、食材の紹介はもちろん、その土地の概要、名産や特産、出身有名人などについても写真付きで紹介した。
- ・実施日 ①9月16日 ②9月17日
- ・献立 ①小樽あんかけ焼きそば（小樽）、ツナコーンサラダ、バナナ  
②オホーツク網走ザンギ丼（鮭）（網走）、いんげんのごま味噌和え、フルーツカクテル缶

### カ. クリスマス会食、年越し会食、おせち料理

#### ◎クリスマス会食

- ・ケチャップライス、ローストチキン、グラタンやテリーヌ、海老フライ、サーモンマリネなどクリスマスらしい内容でのオードブルやケーキを楽しんでいただいた。

#### ◎年越し会食

- ・12月30日にお弁当箱を用いて、鮭のちらし寿司、ザンギ、海老、旨煮、数の子、金平牛蒡、昆布巻き、栗きんとん、練り切りなど正月らしい料理を楽しんでいただいた。
- ・大晦日の夕食では、親子丼と年越しそばを楽しんでいただいた。

#### ◎おせち料理

- ・元旦には朝食に伊達巻や黒豆などおせち五点盛り、昼食にはお赤飯や茶わん蒸し、夕食に刺身盛り合わせを楽しんでいただいた。

### キ. 季節食

- ・季節に合わせ、日本の文化に触れる行事食を提供した。  
餅つき（雑煮） 冬至（冬至南瓜）  
七草（七草粥） 節分（いなりとりのり巻き） ひな祭り（鮭ちらし寿司、甘酒）

### ク. 祝日食

- ・祝日には、季節や家庭の温かみを感じていただくため行事食を提供した。

|                 |                |             |
|-----------------|----------------|-------------|
| 昭和の日（ちらし寿司）     | 憲法記念日（赤飯）      | みどりの日（筍ごはん） |
| 子供の日（鮭と茸の炊込み御飯） | 海の日（いなり・のり巻き）  | 山の日（帆立御飯）   |
| 敬老の日（赤飯、天ぷら）    | 秋分の日（きのこ御飯）    | スポーツの日（栗御飯） |
| 文化の日（さつまいも御飯）   | 勤労感謝の日（鮭ちらし寿司） | 成人の日（鶏めし）   |
| 建国記念の日（ひじき御飯）   | 天皇誕生日（栗入りお赤飯）  | 春分の日（山菜おこわ） |

### ③ 利用者様の意見反映

- ・給食会議において、居室ごとに取りまとめた食事に対する意見、要望を利用者様の代表から聞き、給食に反映させた。
- ・嗜好調査の実施 調査時期 令和7年12月  
調査対象 利用者様 67名

④ 嗜好品の支給形態

- ・個々の身体状況、喫食能力によりおやつの内容を2本化し、嚥下困難な方にも安心して食べていただけるよう努めた。(原則毎週木曜日支給)

⑤ 利用者様個々の状態に応じた自助食器、自助具の提供

- ・個々の状態に合わせ、自助食器・自助具を提供した。
- ・自助食器・自助具を使用することで、安定した栄養摂取量の確保と自力摂取をサポートした。

4. 非常時の対応

① 非常食の備蓄

- ・災害時に備え、3日分の非常食を備蓄した。
- ・備蓄品 御飯、野菜ジュース缶、フルーツ缶、飲料水、補助食など80名×3日

② マニュアルの活用

- ・万が一の災害発生時に、対応マニュアルに沿い、適切かつ迅速な対応を行えるよう、内容を更新した。

5. 食品衛生と調理従事者の衛生管理の徹底

- ・調理室内の除菌(1日2回 8:50、15:00に実施)
- ・調理室内の温度測定(1日2回 5:00、18:00に実施)
- ・冷蔵、冷凍庫の温度測定(1日2回 5:00、18:00に実施)
- ・水質検査の実施(1日2回 5:00、18:00に実施)
- ・原材料及び調理済み食品の検査用保存食の保存(2週間分)
- ・加熱調理済み食品の中心温度測定(加熱調理済み食品全てを測定)
- ・栄養士及び調理従事者の検便検査(栄養士 月1回実施、調理従事者 月2回)
- ・調理従事者の個人衛生管理表による健康・衛生チェック(1日1回出勤時に実施)

6. 給食単価と平均栄養所要量

① 給食単価

下記単価により給食を提供した。

|     |      |        |
|-----|------|--------|
| 給食費 | 1人1日 | 1,115円 |
|-----|------|--------|

② 平均栄養所要量

別紙「給食状況調」による基準により給食を提供した。

## 給食状況調

|                | kcal   | g     | g     | mg    | mg    | ビタミン  |        |        |       | 1人1日当たり<br>平均金額 | 食 数    |
|----------------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|--------|-------|-----------------|--------|
|                | エネルギー  | 蛋白質   | 脂質    | カルシウム | 鉄     | A(μg) | B1(mg) | B2(mg) | C(mg) |                 |        |
| 令和7年4月         | 1,783  | 68.9  | 50.9  | 680   | 7.4   | 816   | 1.41   | 1.41   | 114   | 1,041.79        | 2,123  |
| 令和7年5月         | 1,792  | 69.6  | 51.6  | 637   | 7.4   | 783   | 1.58   | 1.42   | 108   | 1,089.62        | 2,284  |
| 令和7年6月         | 1,824  | 70.2  | 53.0  | 633   | 8.6   | 772   | 1.34   | 1.33   | 109   | 1,016.19        | 2,171  |
| 令和7年7月         | 1,816  | 69.5  | 51.2  | 721   | 9.5   | 803   | 1.36   | 1.35   | 109   | 1,030.85        | 2,256  |
| 令和7年8月         | 1,827  | 71.3  | 54.1  | 714   | 9.5   | 780   | 1.59   | 1.37   | 113   | 1,049.60        | 2,296  |
| 令和7年9月         | 1,827  | 70.9  | 53.4  | 718   | 9.5   | 776   | 1.55   | 1.39   | 107   | 1,101.50        | 2,249  |
| 令和7年10月        | 1,822  | 68.2  | 52.2  | 713   | 9.3   | 820   | 1.36   | 1.34   | 114   | 1,070.61        | 2,307  |
| 令和7年11月        | 1,831  | 70.8  | 52.9  | 714   | 9.9   | 810   | 1.60   | 1.33   | 111   | 1,093.85        | 2,211  |
| 令和7年12月        | 1,831  | 70.0  | 51.5  | 729   | 9.5   | 775   | 1.36   | 1.31   | 104   | 1,113.04        | 2,256  |
| 令和8年1月         | 1,832  | 70.4  | 52.5  | 717   | 9.4   | 778   | 1.53   | 1.36   | 106   | 1,121.16        | 2,222  |
| 令和8年2月         | 1,838  | 70.2  | 53.4  | 728   | 9.7   | 780   | 1.38   | 1.36   | 109   | 1,161.73        | 2,091  |
| 令和8年3月         | 1,816  | 70.1  | 53.6  | 720   | 9.6   | 755   | 1.37   | 1.37   | 117   | 1,490.20        | 2,158  |
| 合計             | 21,839 | 840.1 | 630.3 | 8,424 | 109.3 | 9,448 | 17.4   | 16.3   | 1,321 | 13,380          | 26,624 |
| 月平均<br>1人1日当たり | 1,820  | 70.01 | 52.53 | 702   | 9.1   | 787   | 1.45   | 1.36   | 110   | 1,115           | 2,219  |

## IV. 施設経営の新たな取り組みと機能強化

### 1. 継続的・安定的施設経営に向けた取り組み

継続的な施設経営のために、安定した利用人員確保を目指した。周知活動を通して病院相談窓口等との連携を効果的に行ったことにより、今年度においても当初の見込み人員を概ね確保でき、安定した収支状況であったことと、事務費基準額の改定が相まって積立金の増額を図ることができた。

#### ① 利用者充足に向けた救護施設の周知活動

・札幌市外の病院や地域包括支援センターを中心にPR活動を行った。活動効果が見られ、問い合わせや入所相談をいただき、入所につながった。

#### ② 利用者充足に向けた救護施設の受け入れ体制

・柔軟かつ迅速な受け入れ体制とすべく、近隣アパートの活用に加え、緊急入所や一時入所の中長期化に伴う受け入れとして、一般居室の一部を活用した。

### 2. 運営体制の適正化

#### ① 利用者在籍数の変化に合わせ、効果的な体制構築

・支援員の変動する勤務体制の中で、主任を中心とした効果的な支援体制に努めた。

#### ② BCPの活用

・有機的活用となるよう職員周知を次年度以降も継続していく

#### ③ 記録業務の効率化・情報共有

・生活支援記録システムを活用し、より有効的な情報共有を図った。

#### ④ 定例会議・各種委員会活動の実施

・職員会議、給食会議、支援会議の開催：月1回

・苦情解決委員会：苦情等意見書8件

・ヒヤリハット委員会の開催：検討事項に対して不定期の開催とし、適宜対応した。

ヒヤリハット報告

＜年間分類別事象数＞

| 投葉 | 転倒・転落 | 食事・誤嚥 | 無断外出 | 設備 | 防災 | 外出先 | 外部 | 忘れ | 勘違い | その他 | 合計  |
|----|-------|-------|------|----|----|-----|----|----|-----|-----|-----|
| 36 | 76    | 10    | 2    |    |    |     |    |    |     | 38  | 162 |

### 3. 職員の専門性の向上

#### ① 職員体制と専門性の強化

・加算制度の利用：救護施設職員配置基準に基づく適正な職員配置に加え、加算制度を利用した職員配置を行った。

（介護職員1名、看護師1名）

・外部団体研修会への参加：対面式、及びZOOM、動画配信による各種研修会へ参加した。

・施設内研修の実施：伝達研修（作業手順書作成）を企画した。

### 4. 苦情解決に向けた取り組み

・苦情受付件数 8件～職員に対する不満、利用者様の日常生活における不満に対する要望について

## 5. 地域との連携

- ・会議室の開放（開放件数：0回）
- ・福祉除雪事業への参加（当施設出勤実績：5回）

## 6. 広報活動の充実と情報公開の取り組み

### ① 広報活動

- ・ホームページ上の「ダイアリー」を通じて、施設の事業内容や利用者様の生活の様子を発信した。
- ・広報誌「みちしば」の廃刊に伴い、新たな情報発信媒体として法人で統括している「インスタグラム」を活用した発信を行った。
- ・居室改修後のパンフレットを活用し、病院や地域包括支援センターなどに周知活動を行った。

### ② 情報公開

- ・ホームページにおいて施設概要、事業報告書及び決算収支状況を開示した。

## V. 施設の安全管理と環境整備

### 1. 施設の防災管理

日頃より施設周辺の可燃物の整理整頓等防火活動に努めた。

- ・消防法に基づく総合訓練の実施

| 実施月日   | 想定 | 訓練内容            | 参加者 |
|--------|----|-----------------|-----|
| 6月12日  | 夜間 | 総合訓練（消火訓練・避難訓練） | 3名  |
| 10月29日 | 夜間 | 部分訓練（消火訓練・避難訓練） | 3名  |

- ・避難訓練に参加した職員を対象として、消防設備の使用法やスプリンクラー設備について研修を実施した。
- ・緊急時の職員連絡体制をより定着させるため、「らくらく連絡網」を活用した業務連絡を行った。

### 2. 施設設備の修繕・保守・点検

各種機器の維持管理及び、経年による建物の劣化による修繕を実施した。

今年度においてはエアコンの入替工事や壁掛扇風機の取付け、暖房管洗浄工事等を行った。設備の定例保守は以下のとおり行った。

- ・消防用設備の点検（年2回～専門業者／自主点検：毎月）
- ・自家用電気工作物（キュービクル）の点検（毎月～専門業者）
- ・エレベーターの保守点検（毎月～専門業者）
- ・温水ボイラーの保守点検（4月・11月～専門業者）
- ・受水槽・貯湯槽の清掃保守及び水質検査（2月～専門業者）
- ・機械警備の保守点検（毎月～専門業者）
- ・浴槽配管洗浄（8月～専門業者）

### 3. 施設内の清掃・美化

居住環境の清潔保持と施設内感染の予防に努めた。

- ・館内床美装（食堂：年4回その他廊下等：年2回）
- ・布団丸洗い及び乾燥殺菌（丸洗い10月、乾燥4月）
- ・シーツ・ホープの交換（月2回）
- ・居室内カーペット部分（汚損箇所）貼り替え（年1回）
- ・月例清掃（毎月～職員と利用者様の協働清掃）
- ・館内除菌（新型コロナ、インフルエンザ、ノロウイルス対策）の実施（毎日～職員が実施）

<別表 1>

入所状況

(令和8年3月31日現在)

入退所状況調

(人)

| 月       | 4   | 5   | 6   | 7   | 8   | 9   | 10  | 11  | 12  | 18.1 | 2   | 3   | 平均   |
|---------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|-----|-----|------|
| 当初施設人員数 | 77  | 76  | 76  | 72  | 72  | 72  | 72  | 72  | 78  | 77   | 77  | 77  | 74.8 |
|         | (0) | (3) | (3) | (3) | (2) | (2) | (3) | (3) | (5) | (0)  | (3) | (2) |      |
| 自由施設者数  | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0    | 0   | 0   |      |
| 合計      | 77  | 76  | 76  | 72  | 72  | 72  | 72  | 72  | 78  | 77   | 77  | 77  | 74.8 |

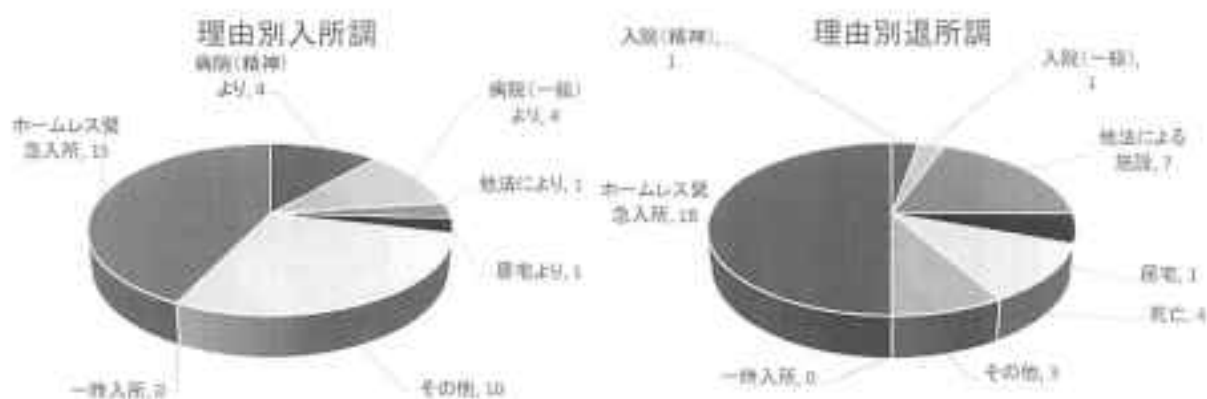
※( )はホームレス緊急入所による施設人員数を示す

(人)

| 月                  | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 18.1 | 2 | 3 | 合計 |
|--------------------|---|---|---|---|---|---|----|----|----|------|---|---|----|
| 入院(精神)より           |   |   | 1 |   |   | 1 |    |    | 2  |      |   |   | 4  |
| 入院(一般)より           |   |   | 1 |   |   | 1 |    | 1  |    |      |   | 1 | 4  |
| 他法により              |   |   |   |   |   |   |    | 1  |    |      |   |   | 1  |
| 自宅より               |   |   |   |   |   |   |    |    | 1  |      |   |   | 1  |
| その他                |   | 1 |   |   |   | 1 | 2  | 1  |    | 1    | 4 |   | 10 |
| 一般入所・一般入所者(移動的入所者) |   |   |   |   |   |   |    |    |    |      |   |   |    |
| ホームレス緊急入所          |   | 2 | 3 | 1 |   | 1 | 2  | 1  | 1  | 3    | 1 |   | 18 |
| 合計                 |   | 3 | 3 | 1 |   | 4 | 4  | 4  | 4  | 4    | 5 | 1 | 35 |

(人)

| 月                  | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 18.1 | 2 | 3 | 合計 |
|--------------------|---|---|---|---|---|---|----|----|----|------|---|---|----|
| 入院(精神)             |   |   |   |   |   |   |    | 1  |    |      |   |   | 1  |
| 入院(一般)             |   |   |   |   |   |   |    |    |    |      |   | 1 | 1  |
| 他法による施設            |   |   | 1 | 2 | 1 | 1 | 1  | 1  |    |      |   |   | 7  |
| 居宅                 |   | 1 |   |   |   |   |    |    |    |      | 1 |   | 2  |
| 死亡                 |   |   |   | 1 |   |   |    |    | 1  | 1    |   |   | 4  |
| その他                |   | 1 |   | 1 |   | 1 |    |    |    |      |   |   | 3  |
| 一般入所・一般入所者(移動的入所者) |   |   |   |   |   |   |    |    |    |      |   |   |    |
| ホームレス緊急入所          |   | 4 | 3 | 1 | 1 | 1 | 1  | 2  |    | 4    | 1 |   | 18 |
| 合計                 |   | 6 | 4 | 5 | 2 | 3 | 2  | 4  | 1  | 5    | 2 | 1 | 36 |



年齢別調

(人)

|    |   | (人)   |       |       |       |       |       |       |      |    |    |
|----|---|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|----|----|
|    |   | 20～29 | 30～39 | 40～49 | 50～59 | 60～69 | 70～79 | 80～89 | 90以上 | 合計 |    |
| 年齢 | 男 |       |       |       | 5     | 4     | 4     | 9     | 6    | 7  | 35 |
|    | 女 |       |       |       | 4     | 4     | 6     | 8     | 7    | 12 | 41 |
|    | 計 |       |       |       | 9     | 8     | 10    | 17    | 13   | 19 | 76 |

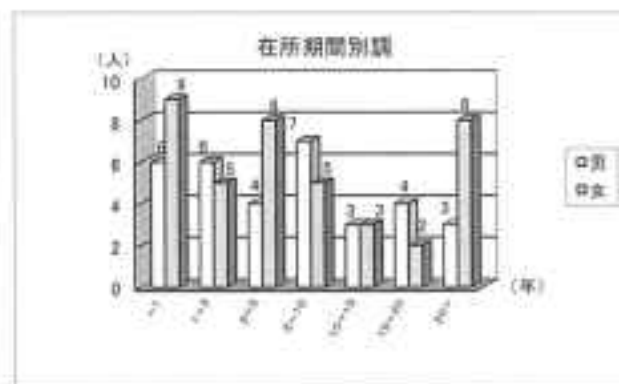
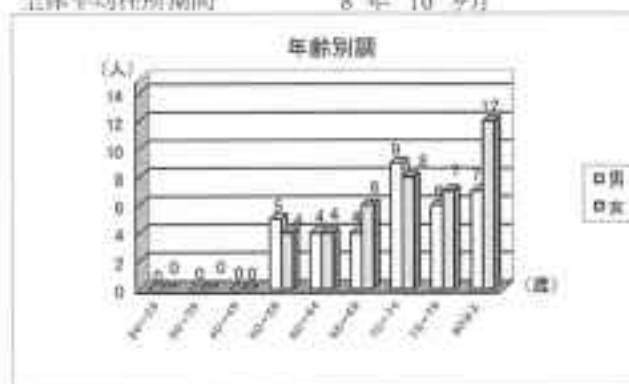
最少年齢 男子 52 歳 最高年齢 男子 88 歳 平均年齢 男子 70.8 歳  
 女子 52 歳 女子 91 歳 女子 73.4 歳  
 全体平均年齢 72.4 歳

在所期間別調

(人)

|   | 1年未満 | 1年以上<br>3年未満 | 3年以上<br>5年未満 | 5年以上<br>10年未満 | 10年以上<br>15年未満 | 15年以上<br>20年未満 | 20年以上 | 合計 |
|---|------|--------------|--------------|---------------|----------------|----------------|-------|----|
| 男 | 8    | 6            | 4            | 7             | 3              | 4              | 3     | 35 |
| 女 | 9    | 6            | 8            | 5             | 3              | 2              | 8     | 41 |
| 計 | 17   | 12           | 12           | 12            | 6              | 6              | 11    | 76 |

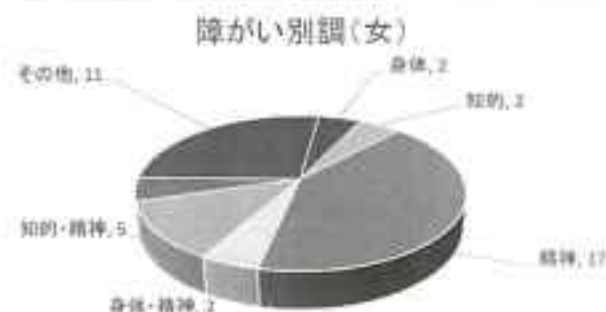
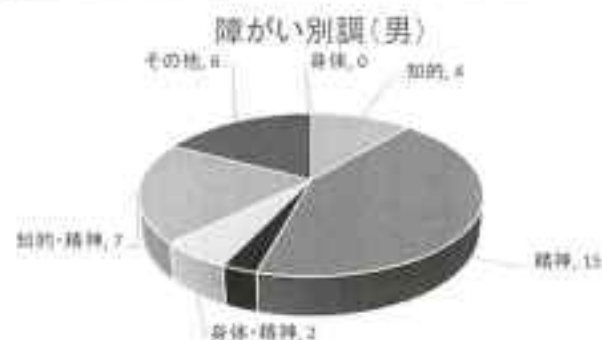
最短期間 男子 0 年 1 ヶ月 最長期間 男子 34 年 11 ヶ月  
 女子 0 年 2 ヶ月 女子 38 年 8 ヶ月  
 平均在所期間 男子 7 年 9 ヶ月  
 女子 9 年 9 ヶ月  
 全体平均在所期間 8 年 10 ヶ月



障がい別調

(人)

|   | 身体 | 知的 | 精神 | 身体・知的 | 身体・精神 | 知的・精神 | 身体・知的・精神 | その他 | 合計 |
|---|----|----|----|-------|-------|-------|----------|-----|----|
| 男 | 0  | 4  | 15 | 1     | 2     | 7     | 0        | 6   | 35 |
| 女 | 2  | 2  | 17 | 0     | 2     | 5     | 2        | 11  | 41 |
| 計 | 2  | 6  | 32 | 1     | 4     | 12    | 2        | 17  | 76 |



## 障害者手帳保持調

(人)

| 身体障害者手帳 | 1 級 | 2 級 | 3 級 | 4 級 | 5 級 | 6 級 | 合 計 |
|---------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 男       |     |     | 1   | 2   |     |     | 3   |
| 女       | 2   | 1   |     | 1   | 2   |     | 6   |
| 計       | 2   | 1   | 1   | 3   | 2   |     | 9   |

| 精神障害者保健福祉手帳 | 1 級 | 2 級 | 3 級 | 合 計 |
|-------------|-----|-----|-----|-----|
| 男           |     | 10  | 5   | 15  |
| 女           | 3   | 15  | 1   | 19  |
| 計           | 3   | 25  | 6   | 34  |

| 療育手帳 | A | B | B- | 合 計 |
|------|---|---|----|-----|
| 男    |   | 2 |    | 2   |
| 女    | 1 | 2 |    | 3   |
| 計    | 1 | 4 |    | 5   |

## ADL状況調

(人)

| 区 分 | 歩 行              |                       |                   |                  | 食 事                   |                  |             | 排 泄                   |                  |             | 入 浴                   |                  |             | 着 衣                   |                  |             |
|-----|------------------|-----------------------|-------------------|------------------|-----------------------|------------------|-------------|-----------------------|------------------|-------------|-----------------------|------------------|-------------|-----------------------|------------------|-------------|
|     | 自<br>力<br>歩<br>行 | 補<br>助<br>具<br>使<br>用 | 車<br>椅子<br>使<br>用 | 歩<br>行<br>不<br>能 | 自<br>分<br>で<br>可<br>能 | 一<br>部<br>介<br>助 | 全<br>介<br>助 | 自<br>分<br>で<br>可<br>能 | 一<br>部<br>介<br>助 | 全<br>介<br>助 | 自<br>分<br>で<br>可<br>能 | 一<br>部<br>介<br>助 | 全<br>介<br>助 | 自<br>分<br>で<br>可<br>能 | 一<br>部<br>介<br>助 | 全<br>介<br>助 |
| 実 数 | 52               | 10                    | 14                | 14               | 44                    | 32               |             | 46                    | 26               | 4           | 36                    | 32               | 8           | 63                    | 13               |             |

## 受給年金調

(人)

|   | 国民年金     |          |            |            | 厚生年金 |    |    | 障基<br>老厚 | その他 | 合 計 |
|---|----------|----------|------------|------------|------|----|----|----------|-----|-----|
|   | 障害<br>基礎 | 老齢<br>基礎 | 障害<br>(旧法) | 老齢<br>(旧法) | 障害   | 老齢 | 遺族 |          |     |     |
| 男 | 6        | 1        |            |            |      | 8  |    |          | 6   | 21  |
| 女 | 10       | 1        | 1          |            |      | 3  | 1  |          | 3   | 19  |
| 計 | 16       | 2        | 1          |            |      | 11 | 1  |          | 9   | 40  |

実施機関別入所人員調

(人)

| 各 市 別 人 員 |    |    |    | 各 援 興 局 別 人 員 |    |    |    |
|-----------|----|----|----|---------------|----|----|----|
| 実 施 機 関 名 | 男  | 女  | 計  | 実 施 機 関 名     | 男  | 女  | 計  |
| 札幌市       | 20 | 27 | 47 | 空知総合振興局       | 1  | 1  | 2  |
| 名寄市       | 1  | 1  | 2  | 根室振興局         | 1  |    | 1  |
| 北見市       | 3  |    | 3  | オホーツク総合振興局    | 1  |    | 1  |
| 三笠市       | 1  | 2  | 3  | 胆振総合振興局       | 1  |    | 1  |
| 根室市       |    | 1  | 1  | 後志総合振興局       |    | 1  | 1  |
| 北広島市      |    | 1  | 1  | 釧路総合振興局       |    | 1  | 1  |
| 岩見沢市      | 1  | 1  | 2  | 岩手県           | 1  |    | 1  |
| 砂川市       | 1  |    | 1  |               |    |    |    |
| 登別市       |    | 1  | 1  |               |    |    |    |
| 苫小牧市      | 2  | 1  | 3  | 私 的 契 約       |    |    |    |
| 留萌市       |    | 2  | 2  |               |    |    |    |
| 石狩市       | 1  |    | 1  |               |    |    |    |
| 江別市       | 1  |    | 1  |               |    |    |    |
|           |    |    |    |               |    |    |    |
| 小 計       | 31 | 37 | 68 | 小 計           | 5  | 3  | 8  |
|           |    |    |    | 合 計           | 36 | 40 | 76 |

## 職員配置状況

令和7年4月1日現在

| 職<br>種      | 施設<br>長 | 事務<br>員 | 主任<br>指導<br>員 | 指<br>導<br>員 | 介<br>護<br>職<br>員 | 介<br>助<br>員 | 看<br>護<br>師 | 栄<br>養<br>士 | 調<br>理<br>員<br>等 | 一<br>般<br>巡<br>視<br>員<br>等<br>一<br>か | 医<br>師 | 合<br>計 |
|-------------|---------|---------|---------------|-------------|------------------|-------------|-------------|-------------|------------------|--------------------------------------|--------|--------|
| 定 数         | 1       | 2       | 1             |             | 13               | 1           | 1           | 1           | 4(1)             |                                      | (1)    | 24(2)  |
| 現<br>在<br>員 | 正規職員    | 1       | 2             | 1           |                  | 13          | 1           | 2           | 1                |                                      |        | 21     |
|             | 契約職員    |         |               |             |                  | 3           |             |             |                  | 6                                    |        | 9      |
|             | 嘱 託     |         |               |             |                  |             |             |             |                  |                                      | 2      | 2      |

※調理部門を外部委託

